質問事項　「利根町の活性化」

利根中学校　３年　立木（たちき）　悠翔（ゆうと）（１８番）

　ぼくの住んでいる利根町には、自然がたくさんあります。ですが町は最近シャッターが閉まっている店が多く老神温泉もかつては、にぎわっていましたが、今では、客足が遠のいてしまっています。そこで利根町ににぎわいを戻すために、町にある空き家を活用した再生事業は何かないでしょうか。

　ぼくは、空き家を観光客に宿泊施設として利用し、地域での生活や環境の違いを体験してもらい移住を促進させて少子高齢化を食い止める一歩にならないかと考えてます。また外国人観光客の人に沼田市の魅力を紹介して、日本語を話せる人を探したり小・中学生の授業に参加してもらったりできるといいと思います。外国人向けのパンフレットを作成したりしたらよいと思います。

　空き家対策などを切り口に、利根をそして沼田市の過疎化を少しでも遅らせ利根町の豊かな自然をアピールし町の活性化につなげられないでしょうか。

　市の考えを、お聞かせください。